令和５年度第３回勝間公民館運営審議会　議事録

・開催日時　　令和６年３月１４日（木）　午前１０時～１１時３０分

・開催場所　　勝間公民館学習室

・出席者　　　広石（聖）委員長・・・明るい勝間づくり推進協議会会長

　藤本　道彦委員・・・・勝間地区自治会連合会会長

北野　みさ子委員・・・公民館利用者代表

秋本　茂之委員・・・・学級教室代表・高齢者教室運営委員長

広石（良子）委員・・・勝間地区女性クラブ代表

福永　　敬委員・・・・勝間小学校長

【公民館】森原清館長、加藤衛社会教育委員、木戸麻耶主事補

・欠席者　　 国澤　雅彦委員・・・・勝間地区社会福祉協議会会長

藤井　邦夫委員・・・・国府中学校長

◆議事◆

〇館長から始めの挨拶

・本日の会の趣旨について説明（①令和５年度の公民館事業の運営についての報告である。

②情報交換。）

・防府市公民館運営審議会規則（S２９防府市教育委員会規則第９条）第５条３項によって、委員長が会議の議長となること、第７条の議事手続きにより、審議会の会議は委員の半数以上が出席しなければ開くことができないとあるが、本日は６名の委員の出席があるので会を開催できる旨、宣言。

・公民館運営審議会の議事録は、HPに掲載（公開）されることへの了承を得る。

〇委員長挨拶

・桜の開花の便りが聞こえ始めている。それぞれ、健康に留意されて活動を継続していただきたい。今回の議事の進行について、ご協力いただきたい。

◆協議◆

（１）令和５年度公民館事業の実施報告について（議案　（１）一括説明）

〇公民館事業実施報告について

・資料Ｐ１に基づき、館長が説明。

（今年度の事業は１～９に記載しているようにそれぞれ実施した。１～３については、学級・教室の実施状況である。各教室・学級の登録者と参加者について、延べ数として記載。詳細は、P２により社会教育指導員が説明する。９の文化講演会については、今年度が３０回目で、今年度限りとなる。情報発信は、公民館だよりとSNS、Blogで発信している。）

〇学級・教室の年間学習実施状況、アンケート調査結果について

・資料Ｐ２、別添資料１～３に基づき、社会教育指導員が説明。

（今年度の１１月までの実施状況については、第２回の運営審議会で説明済みであるので、１２月以降について報告する。にじいろくらぶの参加者は、共働きの家庭が多く、１月の参加者は、７名であった。その他、女性学級、高齢者教室については、学習内容について、ほとんどの人が高評価であった。高齢者教室については、当日の天候に左右され、参加者人数に大きな変動がある。）

・アンケート調査の結果について

（にじいろくらぶ：Ｐ１４の質問１、公民館を利用したことがあるか→月１回もしくは１回未満が全体の８割いる。いかに、公民館に来る回数が少ないかがわかる。共働きの影響か？

Ｐ１４の質問７、SNS、Blogは役に立っているかについては、見ている人が回答者の７割弱である。若い世代において、情報を役立てていない現状があるので、年代が上になる女性学級や高齢者教室においては、見る人が少なくなっている現状である。運営委員会で話したときに、公民館だよりを紙ベースでもっと発行したらどうかという意見があったが、一回の発行に１万円かかるので、予算的に難しい。→回覧で回したらどうかという意見が出たが、一軒の家でゆっくり見る時間がないので、見ないことが多いという意見が出た。紙ベースの情報発信には、もう少し検討が必要である。

学習に満足かについては、少し改善が必要という回答が２割あった。理由については、働いている保護者には、平日開催は参加が難しいということであったので、解決策としては、土曜日や日曜日に学級を開催するか、近隣の公民館と合同開催を企画するかが考えられる。来年度の運営委員会で検討したい。

Ｐ１７・Ｐ２０の質問２、利用しやすい施設かについて、少し改善が必要と回答した人がある。理由は、施設が古いという意見が多い。また、その中で、玄関で靴を履き替えることが難しい人がある。土足で上がれないか（新しく改修された公民館は土足可）ということであるが、中で体操したりすることがあるので、掃除が大変であるという心配がある。

Ｐ２０の質問で性別について、高齢者教室の男性の参加が４割以上いる。これは、他の公民館にはない特徴である。男性の参加率が高い→誇らしいことである。）

〇市民教養講座実施状況、アンケート結果について

・資料Ｐ３に基づき、主事補が説明。

（市民教養講座については。今年度は９つ開設されたが、８番について、前期は１６名であったが、後期から９名になっている。これは、８番については、参加者の幼児の託児の問題、参加者が高齢であり腰痛のため、また家族の介護のため等の理由で退会者が出た。）

・アンケート調査の結果について

（Ｐ２３の質問２、利用しやすいかについては、少し改善が必要と回答した人が１割強いる。理由は、施設が古いが多い。エアコンの調整が難しかったり、玄関の扉が開け閉めしにくかったりする。

Ｐ２６の意見として、のびのび健康体操の申し込みの受付方法を改善して欲しいというものであった。のびのび健康体操については、大変人気の高い講座で、受付開始日の朝７時には、申込者が並んでいる。窓口への申し込み順でのみ、受付し、先着１６名限定となっているので、この現象となる。受付を抽選にするかということを講師と相談すると今のままでということである。）

〇公民館利用状況について

・資料Ｐ４に基づき、主事補が説明。

（令和５年４月～令和６年２月末）までの数字である。有料・無料合計で、７８６回の使用で９，７０８人の利用者があった。）

〇公民館事業収支状況について

・資料Ｐ５に基づき、主事補が説明。

（令和６年２月末までの、収支決算である。残金がある。

【意見】

Q：市民教養講座のアンケートののびのび健康体操は、そんなに人気があるのなら、週２回開催してはどうか。（連合自治会長）

A：講師が多忙なため、別の日に開催ということは難しい。講師は、別の館でも講座を開催している。（館長）

Q:：参加者に新しいメンバーは、いるのか。（公民館利用者代表）

A：申し込み状況が示すとおり、新規の申込者は、通常の公民館が開館する時間に来られて申し込みをしようとするが、すでに定員に達している状態であるため、めったに新規会員はいない。

（館長）

Q：のびのび健康体操を他の公民館で受講することは可能か。勝間公民館で受講できなかった人には、そちらを案内してはいかがか。（連合自治会長）

A：勝間公民館が定員に達した場合には、講師の紹介により、別の公民館を案内している。

（館長）

Q：公民館の表示に「共用会館」と「公民館」の二種類あるが、「共用会館」とはどのようなものか。（勝間小学校長）

A：防府市の場合、防衛庁の予算で建設されているので、補助金の関係で、そのような名称になっている。実際に公民館機能を優先していても、どこの公民館・出張所でもその名前が掲示してある。（館長、委員長）

Q：勝間小学校では、新しいつくりから、多目的スペースがある。公民館にも、サロン的なスペースがあると、人々が来やすいのではないか。（勝間小学校長）

A：公民館が古いし、限られたスペースのため、工夫が必要。ギャラリーが精一杯では、工夫はしたい。（館長）

Q：予算の執行状況で、残金を有効活用したらよい。また、玄関扉が開け閉めしにくいとは、どういう状況か。（委員長）

A：予算執行は、３月末までには、有効に活用できるよう努める。また、玄関扉については、これまで、冷暖房を入れていた時には、完全に密封状態にすると圧力がかかるので、開け閉めが高齢者には難しい状態であったが、現在は、換気口を開いているので、開け閉めは楽になっていると思う。ただし、冷気や暖気は、外に漏れるので、電気代に影響すると思うが、利用者優先の考えでいきたい。（館長）

→全出席委員承認。

（２）令和６年度の計画について（議案　（２）一括説明）

〇市民養成講座開設予定講座について

・資料Ｐ６に基づき、主事補が説明。

（今年度は、現在１２の講座の開設申請が出ている。３月１日～３月２９日まで受け付け、１２名定員を上回ったら、市民教養講座として開設することになる。現在のところ、７番～１０番までの４講座が開設決定である。）

〇サークル登録承認について

・資料Ｐ７に基づき、主事補が説明。

（来年度は、逸水会（尺八サークル）が高齢化と会員不足により開設を断念。新たに「子ども茶道教室」が開設予定である。なお、市民教養講座への開設申請をしている講座について、申込が１２名に達しなかった場合には、サークル申請となる。）

〇年間行事予定について

・資料Ｐ８～Ｐ１１に基づき、館長が説明。

（来年度から、防犯パトロールが廃止となる。新春の集いは、１月１０日（金）に予定。地区の文化祭は、１１月９日（土）と１１月１０日（日）に予定。文化講演会は、廃止。）

（３）「国府ふるさとネット」について

・資料Ｐ１２に基づき、社会教育指導員が説明。

（１月３０日（火）のネット推進協議会では、これまでとやり方を変えて、２グループに分けて熟議を開催した。→参加者全員が発言するようになって、協議時間が足りないくらいであった。

防府市の場合は、他市とは違って、地域学校協働活動推進委員は、公民館に配置されているので、学校等の要望があればそれに即して、動くことはできるが、常日頃は公民館用務をするので、地域に出ていくことはできない。今回、勝間小学校からの要望で、マンドリン・ギターアンサンブルの方々に演奏に行っていただくことができた。今後も、できることの範囲は限られるが、何とか頑張っていきたい。）

【意見】

Q：「国府ふるさとネット」の関係で、今後、小学校を訪問することもあると思うが、そこで、給食を食べさせてもらうことができるか。（高齢者教室運営委員長）

A：今すぐに返事はできないが、以前と違ってハードルが高いと思う。以前のように市の運営とは違って、今は民間の企業が運営している。給食の食器の数、コロナ禍以後の給食提供の意向の違い等から、難しいと言える。なお、４月当初のPTA役員や市議会議員等が試食会を開催される時に、便乗できるか聞いてみたい。（勝間小学校長）

Q：中学校の部活動について、外部指導者に移行するという件は、どれくらい進展しているか。（

（連合自治会長）

A：市内の端の学校区の生徒にとって、部活動の開催場所が遠くになると、通ったりすることが難しい等の問題があり、すぐには開始できないのが現状である。しかしながら、各競技団体の方で、根回しをしながら、少しずつではあるが、進展している。（勝間小学校長）

→全出席委員承認。

３　その他

〇情報交換

・現在は、コロナ、インフルエンザは流行していない。地域の方々が、学校に出向いてくださり、演奏活動（マンドリン・ギターアンサンブル）や３月１２日に実施した小３のふるさと学習について、餅を焼く活動は、子どもたちにとって大変貴重な体験となった。地域の皆様に感謝したい。今後も、学校の内覧会を開催し、実際に学校を見学していただきたい。小学校としての地域貢献は、公民館の清掃活動や地域の公園の清掃活動等に児童に参加させて、少しでも地域の方々に恩返しさせていきたい。（勝間小学校長）

・来年度の行事予定を配布した。まだ、未確定の部分があるが、５月１９日（日）市民一斉清掃、６月２３日（日）地区球技大会、１０月６日（日）地区運動会（防災関係）、１１月９日（土）・１１月１０日（日）地区の文化祭、１月１０日（金）新春の集いを予定している。

（自治会連合会長）

・女性クラブの次年度の動きを近日中に決定したい。（女性クラブ代表）

・先日の防府市全体の高齢者教室運営委員長研修会で、熟議があり、勝間公民館の実情を話したところ、体操等を開催した時には、３０名以上の出席があった等、他館では考えられないとうらやましがられた。勝間公民館の誇るべきところである。当面は、高齢者教室、女性学級は単独で開催できると思うが、今後は、努力が必要となるであろう。（高齢者教室運営委員長）

・５月の小学校への絵手紙の掲示、楽しみにしている。（公民館利用者代表）

〇館長から終わりの挨拶

・今年度の公民館運営審議会は、終了するが、委員の方々の任期が令和６年の５月３１日までとなっている。公民館運営審議会の委員の皆様は、基本的には各団体長の方にお願いすることになっているので、代表の方が交代されたら、その方に委嘱するようになる。

今回の任期で退任が決定している方は、勝間小学校長の福永委員、公民館利用者代表の北野委員、学級教室代表・高齢者教室運営委員長の秋本委員の３名となる。

３名の皆様、お疲れ様でございました。ありがとうございました。

令和６年度　第一回目の公民館運営審議会の開催予告、

令和６年６月３日（月）１０：００～１１：３０

上記のとおり、令和５年度第３回勝間公民館運営審議会の報告をいたします。

令和６年３月１５日

勝間公民館長　　森原　清